



特別企画

河井真也 (映画プロデューサー 日本映画衛星放送所属)

講演「映画プロデューサーの仕事」

「リング」「らせん」などメジャー作品の製作を手がけた河井氏に、映画がどうやって生まれてくるのか?など映画製作の流れを通して、映画プロデューサーの役割についてお話いただきます!
(コーディネーター:おおだてのぶひろ)

第11回 きょうと聴覚障害者映像祭

～映像を作る側と見る側が築く映像祭～

ろう映像作家による 映像ワークショップ



①2/7・④2/8
大館 信広

おおだてのぶひろ

ろう映画制作グループ「デフムービーエンターテインメントプロデューサー」代表及び監督。1959年7月茨城県生まれ、神奈川県横浜市在住。独学でこれまで、代表作「迂路」など20本近くの作品を手掛けており、欧米の映画祭に多く参加している。現在、日仏合同の新作映画を製作中。



②2/7・④2/8
今井 ミカ

いまい みか

群馬県生まれ。和光大学表現学部総合文化学科映像コース卒業後、手話言語学およびろう者研究センター研究生として2年間香港へ留学。NPO 法人シェアールの手話エンターテインメント事業部ディレクターおよび自主ろう映画制作のEYES FILM(アイズフィルム)団体代表。映像制作を中心に活動している。



第11回
映像作品コンクール

応募作品上映

会場特別賞 作品を見て、投票しよう!



③2/8
早瀬 憲太郎

はやせ けんたろう

奈良県生まれ。1993年ろう児対象の学習塾「早瀬道場」を設立。2004年大塚ろう学校の生徒とともに制作した「あきらめないで」が第1回本映像祭で聴覚障害者映像大賞を受賞。2009年映画「ゆずり葉-君もまた次のきみへ-」監督。2013年「生命のことづけ〜死亡率2倍 障害者の3.11」監督。2007年からNHK「みんなの手話」講師

ワークショップは事前申込が必要です。

お申込は[1:ワークショップ番号(①~④)]・2名前・3連絡先・4聴覚障害者・健聴者人数(手話通訳の有無)]をFAX等で下記事務局までお送りください。定員に達し次第締め切らせていただきます(①②④の定員は約25名)ので、予めご了承ください。定員に余裕がある場合は当日受付もいたします。

2015.2/7[土]・2/8[日]

龍谷大学 アバンティ響都ホール

〒601-8003 京都府京都市南区東九条西山王町31 アバンティ9階
(京都駅八条東口より徒歩1分)

チケット(自由席)

一般:2日間 1,500円 1日間 1,000円
学生:2日間 1,000円 1日間 700円
(小学生~大学・専門学校生)

お問い合わせ先

第11回きょうと聴覚障害者映像祭実行委員会 事務局
(社会福祉法人 全国手話研修センター企画課)

〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3-4
FAX 075-873-2647 TEL 075-873-2646
ホームページ <http://www.com-sagano.com/>

主催 龍谷大学社会科学研究所労働統合・共生経営研究センター
第11回きょうと聴覚障害者映像祭 実行委員会
共催 映像教育研究会
協賛 社会福祉法人全国手話研修センター
特定非営利活動法人CS障害者放送統一機構
特別協賛 公益財団法人京遊連社会福祉基金
後援 一般財団法人全日本ろうあ連盟